

佐渡市立高千小学校

令和7年度学校だより

令和7年7月24日 No.5

しおかせ

「すその」を広げる取組を

校長 後藤 洋子

74日間の1学期が今日で終わりました。私はこの1学期、さまざまな教育活動をとおして子どもたちの成長を実感しています。大きな事故やけがもなく、子どもたちと一緒に今日を迎えられたことに、心から感謝します。また、高千小学校の教育活動にご理解とご協力をいただいた保護者、地域の皆様に、心から感謝申し上げます。

7月24日（木）終業式で、子どもたちに以下のようなお話をしました。

8月11日は、何の日か知っていますか。「山の日」です。2016年1月1日に祝日となりました。「山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する」という意味があります。夏休みに入っていますので登山やハイキング、森林浴などおして山に親しむ機会があればぜひ体験してください。

佐渡市にも「金北山」がありますが、日本には日本一高い山の「富士山」があります。富士山は、2013年に世界文化遺産に登録されています。富士山は、芸術作品としても古くから残されています。（葛飾北斎の「富嶽三十六景」など）

富士山は、なぜ美しく見えるのでしょうか。それはきれいな円錐形、広大に広がる「すその」が360度に広がっているからです。富士山は活火山です。噴火を繰り返し、時間をかけて「すその」が広がりました。今も美しい姿で多くの人々に親しまれています。



ところで皆さんは、得意なことや苦手なことがありますか？得意なことは自信をもって取り組んでいることなので、頂上が高くなっていきます。しかし、苦手なことはなかなか手に付きません。取り組まないことは、なくなったりせずそのまま残っているだけです。どうしたらよいでしょうか。答えは「取り組む」です。少しずつでもよいのです。必ずわかるようになってきたり、コツを見つけたりと進みます。富士山の姿のように、**頂上を高くする（得意なことをする）には、下支えとなる「すその」を広げる（苦手なことに挑戦する）ことも大切だと考えます。**時間をかけてでも少しずつ前進することは、簡単ではありません。この夏休み（32日間）をよい機会としてChallenge（チャレンジ）しましょう。

おまけ

7月22日（火）の5時間目に、2つの取組をしました。1つは、1、2年生の音読劇、もう1つは校長の特別授業「夏の星 天体観測ショー」です。

1、2年生の「おおきなかぶ」、1年生+担任による「おむすびころりん」は、全校の前で堂々とした発表でした。1年生に終えた後インタビューしました。

「恥ずかしかった」と笑顔で答えてくれました。夏休み中、この高千の夜空を見て「あっ、星の大三角だ」「アンタレスの赤い星見つけた」と親子で楽しんでいただけたら幸いです。

